

審議した議案等とその結果

●市長提出議案

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	宇城市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第2号	宇城市認可地縁団体印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	宇城市行政組織条例及び宇城市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号	宇城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	宇城市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第6号	宇城市企業振興促進条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第7号	宇城市立公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第8号	宇城市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第9号	宇城市小川総合福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第10号	宇城市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	原案可決
議案第11号	宇城市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第12号	宇城市保健センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第13号	宇城市農林水産物直売交流施設条例の制定について	原案可決
議案第14号	宇城市農業集落排水事業特別会計条例を廃止する条例の制定について	原案可決
議案第15号	宇城市公共下水道事業特別会計条例を廃止する条例の制定について	原案可決
議案第16号	宇城市小集落改良住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第17号	宇城市立九州海技学院条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第18号	宇城市市道路線の廃止について	原案可決
議案第19号	宇城市市道路線の認定について	原案可決
議案第20号	平成20年度宇城市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第21号	平成20年度宇城市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第22号	平成20年度宇城市老人保健特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第23号	平成20年度宇城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第24号	平成20年度宇城市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第25号	平成20年度宇城市奨学金特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第26号	平成20年度宇城市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第27号	平成20年度宇城市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第28号	平成20年度宇城市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第29号	平成20年度宇城市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第30号	平成21年度宇城市一般会計予算	原案可決
議案第31号	平成21年度宇城市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第32号	平成21年度宇城市老人保健特別会計予算	原案可決
議案第33号	平成21年度宇城市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第34号	平成21年度宇城市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第35号	平成21年度宇城市奨学金特別会計予算	原案可決
議案第36号	平成21年度宇城市簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第37号	平成21年度宇城市水道事業会計予算	原案可決
議案第38号	平成21年度宇城市下水道事業会計予算	原案可決
議案第39号	平成21年度国民健康保険宇城市民病院事業会計予算	原案可決

●専決処分の報告

承認第1号	専決処分の報告及び承認を求めることについて(平成20年度宇城市一般会計補正予算 専決第2号)	承認
承認第2号	専決処分の報告及び承認を求めることについて(平成20年度宇城市一般会計補正予算 専決第3号)	承認

●諮問

諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(松本 晟氏)	「適任」と認め答申することに決定
-------	-------------------------	------------------

●陳情・請願

陳情第1号	「〈協同労働の協同組合法〉の速やかな制定を求める意見書」採択を求める陳情	採 択
陳情第2号	地方切り捨ての地方分権・道州制は行わず、安全・安心な国土づくりを国に求める陳情書	不 採 択
請願第1号	特別養護老人ホーム増床確保についての請願書	採 択

●議員提出議案

発議第1号	「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書の提出について	原案可決
-------	-----------------------------------	------

●選挙

選挙第1号	宇城市選挙管理委員会委員の選挙	指名推選 当選人決定
選挙第2号	宇城市選挙管理委員会委員補充員の選挙	指名推選 当選人決定

委員会報告

今定例会に提案された議案の審査のため開催された、常任委員会における審査の経過と結果を報告します。

総務常任委員会

●平成20年度宇城市一般会計補正予算(第4号)

財政管理費の、減債基金積立金7500万円を減額し、宇城市地域振興基金積立金に増額するもので、「サッカー協会からの助成金については、これまで執行部の説明により何にでも使った」という認識を持っていた。助成金を合併特例債の返済に充てるという事で、一般財源は一切使われないと思っていたが、なぜ変更になったのか」との質

疑に対し、「熊本県より、サッカー協会の助成金交付要綱の提出要求があり、交付要綱については、何にでも使ったよ」という中身でなかった。県としては施設整備の特定財源ではないかと見解を示した。市としては、施設整備の特定財源扱いにすれば、4億5000万円の財源内訳を変更することになる。そうすれば、合併特例債の借入額は減額されるが、想定していた償還金の交付税算入外の30%相当に充てる分がなくなる。サッカー協会に合致する要綱に変更してもらった。その要綱が届いているが、変更内容は、市が行うサッカー・スポーツ振興に資する経費として交付するのとこのことである。サッカーあるいはスポーツ振興のためには、自由に使ったよ」ということにならわっている。この要綱を県に説明した結果、県は納得し、

施設整備の特定財源扱いとしない方向である。このことにより、サッカー協会の交付要綱の目的経費に充てなければならぬので、減債基金から、宇城市地域振興基金に変更せざるを得ないことになった。合併特例債の償還分の30%は、結果的には一般財源とはなるが、今後の施設管理の一部や、サッカー及びスポーツ振興のための一般財源にこの基金から投入できることになるので、この経費は、本来、市の一般財源で賄うものであったため、大きな意味では、合併特例債の償還にサッカー協会の助成金を充当することと同じだと考える」との説明があった。

●平成21年度宇城市一般会計予算

○地方バス運行等特別対策補助金について

「補助金の額は、昨年との比較でどのような状況になっているのか」と

の質疑に対し、「前年との比較で、市の持ち出し分が500万円程度増えている」との答弁があった。さらに、「市の財政を考えた時、このまま増えていくことについての対策は、何か考えているのか」との質疑に対し、「平成20年4月1日から小川の海東地区で、乗り合いタクシーを運行しており、前年度までバスの運行に、650万円ほどの持ち出しがあったが、450万円程度の縮減ができ、200万円程度の支払いで済んでいる。次は戸馳の路線バスについて小川方式を取り入れ、縮減できないかということ、地元説明会を開きながら検討している」との答弁があった。

○市民提案型まちづくり1%事業補助金について

「リーダーがいるところと、いないところでは大変な予算措置の格差がある。今までのように区



市民提案型まちづくりによる「花壇」

長を通した要望に応じていく方が、行政の公平公正性が保たれるのではないかと」との質疑に対し、「行政区を単位とした活動ではなく、NPO法人やボランティア団体、市民活動団体等を想定した、まちづくりを支援する発想により、横断的な広い範囲での活動も目指している」との答弁があった。

○雇用対策費について

「市内の企業も厳しいと思うが、派遣切り社員に対して、将来にわたって抜本的な雇用対策をどのように考えているのか」と